



平成 25 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 鹿 島 建 設 株 式 会 社
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 中 村 満 義
 (コード番号 1812 東証・名証各第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 財 務 本 部 主 計 部 長 中 谷 俊 信
 (TEL. 03-5544-1111 (代表))

平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異
 及 び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 25 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平成 25 年 4 月 1 日
 ~平成 25 年 9 月 30 日) の業績予想と実績との差異及び平成 26 年 3 月 期 (平成 25 年 4 月 1 日~平成
 26 年 3 月 31 日) の通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異

(平成 25 年 4 月 1 日~平成 25 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績予想と実績との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 5 月 14 日)	650,000	5,000	4,000	2,000	1 円 93 銭
今回発表実績(B)	689,616	7,848	11,331	8,603	8 円 28 銭
増減額(B-A)	39,616	2,848	7,331	6,603	
増減率(%)	6.1%	57.0%	183.3%	330.2%	
(参考) 前期第 2 四半期実績	684,794	17,367	21,472	9,071	8 円 73 銭

(2) 個別業績予想と実績との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 5 月 14 日)	455,000	1,000	2,000	1,000	0 円 96 銭
今回発表実績(B)	482,836	1,228	3,846	4,054	3 円 90 銭
増減額(B-A)	27,836	228	1,846	3,054	
増減率(%)	6.1%	22.9%	92.3%	305.4%	
(参考) 前期第 2 四半期実績	514,546	12,230	13,456	4,794	4 円 61 銭

2. 平成 26 年 3 月期 通期業績予想の修正

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 5 月 14 日)	1,430,000	31,000	31,000	17,000	16 円 37 銭
今回修正予想(B)	1,520,000	18,000	21,000	17,000	16 円 37 銭
増減額(B-A)	90,000	▲13,000	▲10,000	0	
増減率(%)	6.3%	▲41.9%	▲32.3%	0.0%	
(参考) 前期実績	1,485,019	18,469	24,633	23,429	22 円 55 銭

(2) 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 5 月 14 日)	1,015,000	20,000	20,000	11,000	10 円 57 銭
今回修正予想(B)	1,065,000	7,000	8,000	5,000	4 円 81 銭
増減額(B-A)	50,000	▲13,000	▲12,000	▲6,000	
増減率(%)	4.9%	▲65.0%	▲60.0%	▲54.5%	
(参考) 前期実績	1,069,925	1,315	12,214	8,725	8 円 39 銭

3. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の差異の理由

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が増加したため、前回発表予想と実績に差異が生じました。

平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績の詳細につきましては、本日公表の「平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算短信」をご参照ください。

4. 平成 26 年 3 月期通期業績予想修正の理由

(1) 個別業績予想

売上高は、上半期の受注高が期首目標を上回ったことを主因として、前回発表予想を 500 億円上回る 1 兆 650 億円となる見込みであります。

営業利益は、建築工事において、想定外の工事費の発生等により一部工事の採算が悪化したことに加え、労務費の上昇等により施工中工事の利益についても期首想定を下回る見通しとなることから、前回発表予想を 130 億円下回る 70 億円となる見込みであります。

営業利益の減少を主因として、経常利益は前回発表予想を 120 億円下回る 80 億円、当期純利益は前回発表予想を 60 億円下回る 50 億円となる見込みであります。

なお、完成工事総利益率は、前回発表予想 7.6% (土木 11.3%、建築 6.1%) を下回る 5.9% (土木 13.8%、建築 2.7%) となる見通しであります。

(2) 連結業績予想

主として個別業績予想の修正により、売上高は前回発表予想を 900 億円上回る 1 兆 5,200 億円、営業利益は前回発表予想を 130 億円下回る 180 億円、経常利益は前回発表予想を 100 億円下回る 210 億円となる見込みであります。

当期純利益は、海外子会社の株式売却益を特別利益に計上すること等から、前回発表予想と同額の 170 億円となる見込みであります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上